

奨学生採用申請書

令和 年 月 日

(宛先) 今治市教育委員会

郵便番号

住所

本人

氏名

印

住所

保護者又は保護者であった者

氏名

印

電話番号()

今治市奨学生として採用していただきたく申請します。()

ふりがな 氏名			生年月日	平成 年 月 日 (歳)			
在学 (卒業) 学校	公・私立の別 学校(学部・学科・課程) 学年			卒業・修業(予定)年月日 令和 年 月			
進学 志望校	公・私立の別 学校(学部・学科・課程)			入学資格検定(認定) 年度合格			
生計を一にする家族及び所得	続柄	ふりがな 氏名	年齢	勤務先又は 在学学校名	給与所得年額 (税込)	給与所得以外の 所得年額(税込)	備考
	父				万円	万円	
	母						
		計			A 万円	B 万円	C(A+B)万円
家庭 事情							

(注) *印の欄は、記入しないでください。

* 整理番号

* 登録番号

* 決定番号

今治市奨学生採用申請書の記入について

申請書は、選考上の大切な資料ですから、事実を詳しく、ありのまま記入してください。

1 「年月日」欄

申請書を提出する年月日を記入してください。

2 「住所、氏名」欄

- (1) 本人及び保護者又は保護者であった者の住所・氏名は必ずそれぞれ本人が自署してください。
- (2) 印章は、申請者本人のものと保護者等のものが同じにならないよう注意してください。
- (3) 印影は鮮明に押印してください。

3 「電話番号」欄

本人もしくは保護者に連絡が取れる電話番号（携帯電話番号も併記）を記入してください。

4 「氏名」欄

氏名は、本名を記入し、「ふりがな」をひらがなで記入してください。

5 「生年月日」欄

年齢は、申請時の満年齢を記入してください。

6 「在学（卒業）学校」欄

- (1) 中学生は在学学校名及び学年を記入してください。
- (2) 高校生は在学（卒業）学校名、学科及び学年について記入してください。
- (3) 上記(1)(2)に該当しない者は最終卒業校について記入してください。
- (4) 大学入学資格検定合格者は、入学資格検定（認定）欄に合格年度を記入してください。

7 「進学志望校」欄

進学を志望する学校について、公・私立の別、学校名、学部、学科まで記入してください。

8 「生計を一にする家族及び所得」欄

- (1) 同居・別居を問わず生計を一にしている者（出願者本人を含む）は、全員記入してください。
単身赴任、就学、病気療養などで、一時的に別居している者も該当します。

(2) 「続柄」欄

本人との続柄を記入してください。

(3) 「年齢」欄

申請時の満年齢を記入してください。

(4) 「職業（勤務先）又は在学学校名」欄

① 収入がある場合

給与所得の方	給与所得以外の方
「会社員」としないで「〇〇会社」、「〇〇商店」 「公務員」としないで、「〇〇市役所」「〇〇学校」	営業所得、農業所得、不動産所得等の所得の 別を記入

② 収入のない場合

- ・大学に在学している方は、公・私立の区分を明確にするため「〇〇大学」としないで、「〇立〇〇大学」のように記入してください。
- ・無職の方は無職と記入してください。

(5) 「給与所得年額（税込）」欄

- ・ 前々年（平成31年1月～令和元年12月中）の給与、賃金、役員報酬、年金、恩給等の収入金額【市県民税所得課税証明書の給与年金等の収入金額】を万円単位（万円未満切捨て）で下記の「所得年額の計算方法」にあてはめ、計算して得た額を万円単位（万円未満切捨て）で記入してください。
- ・ 2か所以上から給与（年金）を受けている場合は、合算した収入額を上記と同様に下段の「所得年額の計算方法」で得た額を万円単位（万円未満切捨て）で記入してください。

「所得年額の計算方法」

ア 「給与収入を得ている人が1人」もしくは「世帯に給与収入を得ている人が2人以上いる場合で、最も収入が多い人」

収入金額 (税、保険料を引く前の金額)	給与所得年額
268万円未満	0円
268万円超 400万円以下	収入金額×0.8－214万円
400万円超 781万円以下	収入金額×0.7－174万円
781万円超	収入金額－408万円

イ 世帯に給与収入を得ている人が2人以上いる場合で、最も収入が多い人以外の人

収入金額	所得年額
65万円以下	0円
65万円超 180万円以下	収入金額 × 0.6
180万円超 360万円以下	収入金額 × 0.7 － 18万円
360万円超 660万円以下	収入金額 × 0.8 － 54万円
660万円超 1,000万円以下	収入金額 × 0.9 － 120万円
1,000万円超 1,500万円以下	収入金額 × 0.95 － 170万円
1,500万円超	収入金額 － 245万円

(6) 「給与所得以外の所得年額（税込）」欄

- ・ 農業、工業、商業、その他給与所得によらない所得者の総収入年額（市県民税所得課税証明書の所得金額）を記入してください。万円未満の端数は切り捨ててください。
- ・ 同一人が「給与所得者」であり、「給与以外の所得者」である場合は、(5)(6)の要領でそれぞれの該当欄に記入してください。

(7) 「備考」欄

次のような場合に記入してください。

- ・ 父母については、死亡、生別等の特記すべきことがある場合は記入してください。
- ・ 兄弟姉妹が学生で自宅外通学をしている場合（証明書になるものを添付）…「自宅外」
(※ 兄弟姉妹が義務教育外の学生の場合は証明になるものを添付 在学証明書、学生証の写し等)
- ・ 障がい者に該当する場合（証明書になるものを添付）…「障がい者」
- ・ 長期療養者に該当する場合（証明書になるものを添付）…「長期療養者」
- ・ 主たる家計支持者が別居している場合…別居

(8) 「計」欄

- ・ Aには「給与所得年額（税込）」の合計を記入してください。
- ・ Bには、「給与以外の所得年額（税込）」の合計金額を記入してください。
- ・ C（A+B）にはAとBの合計を記入してください。

9 「家庭事情」欄

奨学金の貸与を希望する家計（家庭）事情を具体的に記入してください。退職、倒産、その他収入減となる事情があった場合は時期等も記入してください。

記載例 (ゴシック文字は例示)

奨学生採用申請書

教育委員会に提出する年月日を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 今治市教育委員会

本人・保護者それぞれが自署してください
別々の印章を押してください
 印影は鮮明に押してください

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇
 住所 今治市〇〇町一丁目〇番地〇

本人

氏名 今治 太郎 印
 住所 今治市〇〇町一丁目〇番地〇

保護者又は保護者であった者

本人、または保護者に連絡がとれる
 電話番号 (携帯電話番号を併記)

氏名 今治 一郎 印
 電話番号(〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)
 (〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)

今治市奨学生として採用していただきたく申請します。

ふりがな 氏名	いまばり たろう 今治 太郎	生年月日	平成〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
------------	-------------------	------	------------------

在学 (卒業) 学校	公・私立の別 学校(学部・学科・課程) 学年	卒業・修業(予定)年月日
	今治市立今治高等学校 普通科 3学年	令和〇〇年3月

進学 志望校	公・私立の別 学校(学部・学科・課程)	公私の別から記入	入学資格検定(認定)
	国立今治大学 文学部 日本文化学科		年度合格

生計を一にする家族及び所得	続柄	ふりがな 氏名	年齢	勤務先又は 在学学校名	給与所得年額 (税込)	給与所得以外 の所得年額 (税込)	備考
	父	いまばり いちろう 今治 一郎	〇〇	今治商会(株)	〇〇〇 万円	〇〇〇 万円	
	母	はなこ 花子	〇〇	無職			
	姉	まつこ 松子	〇〇	私立〇〇大学			自宅外
	本人	たろう 太郎	〇〇	今治市立今治高等学校			
	妹	たけこ 竹子	〇〇	今治市立〇〇中学校			
	祖父	いちたろう 一太郎	〇〇	無職			厚生年金

兄弟姉妹が義務教育
 以外の場合は、在学
証明書等を添付

* 会社員としないで、〇〇会社、〇〇商店としてください
 * 無職の方は、無職としてください

* 所得証明書等を参考にして「今治市奨学生採用申請書の記入について8(5)・8(6)(所得年額の計算方法)」により計算して得た金額を給与所得年額に記入してください
 * 給与以外の所得は所得課税証明書の所得金額を記入
 * 年金収入は年金の種類も記入してください
 * 各欄の単位は万円(万円未満切捨)となっています

家庭 事情	* 家庭事情は、奨学金の貸与を希望するに至った家庭の事情やその他、特に説明を要することを記入してください。	

(注) * 印の欄は、記入しないでください。

* 整理番号

* 登録番号

* 決定番号

